

# 鶴岡市文化芸術推進基本計画

## 第2回 策定委員会 資料 R011126

### 04 活動する人・参加する人の気持ち 関連事業の整理

●第1回 策定委員会から	鶴岡市独自の領域を検討すること	2
●活動する人から生の声を聴く	グループトーク「鶴岡文化部ミーティング」	3
●参加者の気持ちを聴きたい	文化・芸術活動 アンケート	4
●実施中の事業を文化芸術の軸で整理	関連事業リストの三つの切り口	5

### 05 方向性を整理する

●中間報告_その1	グループトーク・アンケートから 見えてくるもの	6
●中間報告_その2	鶴岡市事業とのマッチング	7

第1回委員会			第2回委員会		(案)					
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	…
文化芸術基本法・計画	鶴岡市計画の策定	現状を示す資料	活動する人・参加する人の気持ち 関連事業の整理	方向性を整理1	方向性を整理2	計画の主な内容	事業との組み合わせ	計画の記述検討1	計画の記述検討2	まとめ

## 04 活動する人・参加する人の気持ち 関連事業の整理

### ●第1回 策定委員会から

多様な人たちに対応できること。鶴岡市独自の領域を検討すること。

第1回策定委員会では、主に「文化芸術」という言葉のとらえ方について議論を深めました。委員からは、多様な人たちに対応できるようにしたい、鶴岡の特色を反映できる領域を考えたいといった意見が多く出ています。

これらの意見を踏まえ、多様な人たちの意見を聴くことを目的に、「グループトーク」と「アンケート」を実施しています。また、鶴岡市が実施する文化芸術に関係の深い事業をリスト化し、鶴岡独自の領域を検討する資料を作成しています。これらの作業を通じて、計画の方向性を検討していきます。

#### ◆第1回策定委員会 から

##### ◎鶴岡市計画はどこまでを対象にしていくのか

- ・多様な人たちに対応したい（若者、高齢者、流動的な領域…）
- ・鶴岡の特色を踏まえ領域を考えたい。鶴岡の特色を反映しないと独自の計画にならない（他市と同様のものになる）

##### ◎文化芸術をどうとらえるか

- ・芸術はイメージしやすい（文学・音楽・美術・舞踊…）。地域を超えてあるもの。人間の内部にあるもの。わかりにくいもの、個人的なものもある。
- ・文化は芸術を含めた広い領域（芸術のほかに芸能・生活文化・文化財…）
- ・芸術だけでなく多様な活動に対応したい（例：学校の文化部活動…）

#### ◆グループトーク「つるおか文化部ミーティング ○○編」の実施

#### ◆参加者アンケートの実施

#### ◆鶴岡市が実施する関連事業の整理

#### ◆鶴岡市計画 方向性を整理する

●活動する人から生の声を聴く

グループトーク 「つるおか文化部ミーティング 〇〇編」

鶴岡市計画の策定に向けて、関係の深い団体の皆さんに集まっていただき、自由に話し合ってもらって「つるおか文化部ミーティング〇〇編」を開催中です。

活動を続けていく時の課題や、これからどのような活動をしていきたいか、地域性や団体ごとの特徴も踏まえた意見がたくさん出ています。「つるおか文化部ミーティング」は開催を希望する団体と相談しながら、今年度中に随時開催します。

いただいた意見は団体ごとにまとめていくほか、実施団体全体の意見としてもまとめていきます。



◆グループトーク 「つるおか文化部ミーティング〇〇編」

実施団体	日時	会場	備考
つるおか文化部ミーティング（一般向け）	7/31（水）夕方	鶴岡アート F.	実施済
羽黒町芸術文化協会	9/16（火）午後	羽黒庁舎	実施済
榎引芸術文化協会	10/17（木）午後	榎引生涯学習センター	実施済
中央公民館サークル運営協議会	11/1（金）夕方	中央公民館	実施済
鶴岡市芸術文化協会	12/6(金)午後	鶴岡アート F.	
藤島芸術文化協会	12 月中開催予定	藤島庁舎	
朝日芸術文化協会	12/4(水)夜	朝日すまいる	
東北公益文化大学大学院	1/6 夕方	公文大大学院	
温海芸術文化協会	1/19 午後	温海庁舎	
音楽関係者	協議中	協議中	

●参加者の気持ちを聴きたい

## 文化・芸術活動についてのアンケート

市内の文化施設、各庁舎で開催される公演や展示への参加者に文化・芸術活動についてのアンケートをお願いしています。

アンケートは「つるおか文化部ミーティング」の参加者にも会場で記入をお願いしたほか、地域性や対象となる年代や団体、公演や展示の特性をみながら実施し、実施した事業や団体ごとにまとめ、全体でも取りまとめを進めていく予定です。

◆アンケート実施状況(予定)

	会場	内容	実施日	回収数
羽黒町芸術文化協会	羽黒庁舎	グループトーク	9/17	1 2
あつみ作品展	温海ふれセン	展示	9/20-9/23	1 8
中央公民館文化祭	中公	展示・公演	9/27-9/29	8 4
立川談春 独演会	タクト	公演 (落語)	9/28	2 7 3
小学校合同音楽会 (市全域 小学5年生の保護者向け)	タクト	公演	10/9-10/11	6 2 1
障害者アート展「ひょうげんの花」	アート F.	展示	10/3-10/14	4 7
櫛引芸術文化協会	櫛引庁舎	グループトーク	10/16	8
劇団四季公演「エビータ」	タクト	公演	10/26	2 3 7
ふじしま文化祭	藤島地区	展示・公演	10/25-10/27	3 6
中央公民館サークル運営協議会	中公	グループトーク	11/1	7
はぐろ秋まつり	羽黒地区	展示・公演	11/2-11/4	5 0
あさひ産業文化まつり	朝日地区	展示・公演	11/3	3 4
あつみ文化祭	温海地区	展示・公演	11/3	4 6
県美展	アート F.	展示	11/13-11/18	
高文連 加盟団体 (高校生)	-----	-----	11/1-1/31	
きかんしゃトーマスコンサート	タクト	公演	12/8	
櫛引芸文「新春のつどい」	櫛引生涯学習 C	展示・公演	1/18	
山大農学部「地域を知る講座」	山形大学	-----	11/20-12/27	
図書館登録団体	図書館	-----	随時実施	
11/19 現在集計				1, 4 7 3

●実施中の事業を文化芸術の軸で整理する

## 鶴岡市関連事業リストの三つの切り口

現在、鶴岡市の様々な課で実施している事業にも、文化芸術に関係したものが多くあります。これらの事業を、領域・目的・対象 という三つの切り口でまとめてみました。

◆切り口1…領域 **芸術：表現するもの**

**地域独自の文化資源（地域資源）：積み重ね・継承**

領域は「人間が表現するもの」と、「地域で積み重ね、受け継がれてきたもの」の二つに分類しますが、領域に境目はなく、重なり合う領域もあるものとします。

**芸術**

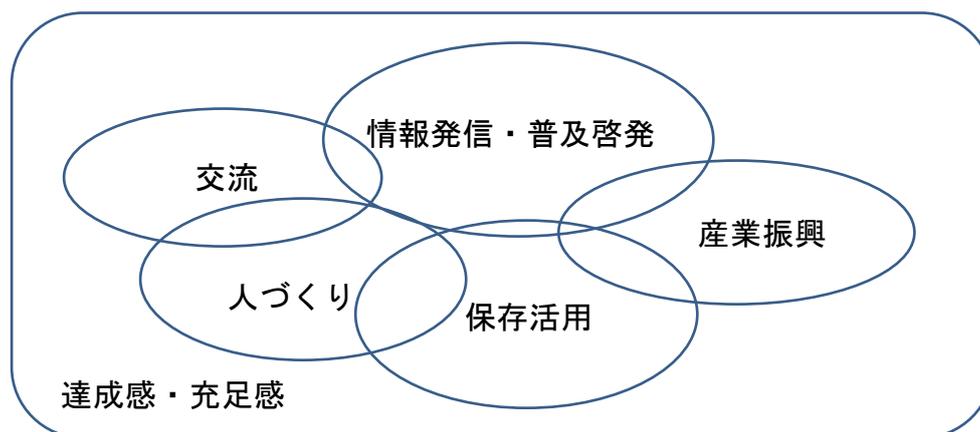
公演（音楽・演劇…） 展示（絵画・工芸…）  
文芸・絵画・茶道・華道 など表現の要素  
を含むもの

**地域独自の文化資源**

祭り、伝統芸能、文化財、まちなみ、  
景観、風景、地域独自の資源（食文化、  
シルク・しな織、羽黒山、六十里越街道…）

◆切り口2…目的 **交流、情報発信・普及啓発、人づくり、保存活用、産業振興**

事業の内容から、目的を五つに分類します。こちらにも一つの事業がいくつかの目的をもつものがあります。また、活動した人や参加した人たちが体感する芸術や地域資源の要素を享受したことで得られる達成感や充足感も目的と考えます。



◆切り口3…対象 **一般（大人）、子ども（幼児～高校生程度）、高齢者  
障害者、専門職（料理人など…）、観光客、地域住民…**

対象となる「人」は、年代や特性、地域性などで分類ができます。

## 05 方向性を整理する

### ●中間報告\_その1

#### グループトーク・アンケートから見えてくるもの

---

グループトークとアンケートの実施を重ねる中で、今の段階で課題となっていること、将来への希望など、浮かび上がってきた方向性を大きく三つにまとめてみました。

#### (1) 文化芸術活動の活性化 → 「活性化」

- ・高齢化で活動する人が少なくなっている
- ・いっしょに活動する人を集めるのが大変だ
- ・色々な場所で活動したい
- ・地域や分野を超えた交流がしたい

#### (2) 他の分野と連携して文化芸術の活性化につなげたい → 「連携」

- ・活動する人は元気なので健康寿命をのばしたい
- ・芸術や地域資源を地域課題の解決に活用したい
- ・地域資源を活性化して観光にもつなげたい

#### (3) 活動を支える仕組みづくり → 「仕組みづくり」

- ・次の世代へつなげたい
- ・活動や鑑賞への参加のしやすさ
- ・施設の利用しやすさ（普段の練習場所と発表の場）
- ・駐車場の活用
- ・移動手段の工夫

●中間報告\_その2

グループトーク・アンケートのまとめと鶴岡市事業のマッチング

グループトーク・アンケートで浮かび上がってきた方向性と、鶴岡市で実施中の関連事業を照らし合わせていく中で、今回の計画の方向性（柱）を組み立てることができると考えます。ただ、実施中の事業だけで補えない部分は、方向性の実現に向けて補完できることを検討していくものとします。

○計画の方向性（柱）の組み立て方

